

企 業 局

令和 6 年(2024年) 1 1 月 2 5 日調製

定例会提出予定案件資料

	ページ
1 令和 6 (2 0 2 4) 年度補正予算概要 -----	1 ～ 10

1 令和6(2024)年度補正予算概要

【水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考
収 入	他 会 計 負 担 金	2,232 ^{千円}	一般会計負担金（収益的收入）の増 2,232千円
	計	2,232	
支 出	企 業 債 利 息	△ 17,159	企業債利息の減 △ 17,159千円
	計	△ 17,159	

(2) 収益的收入及び支出

収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業収益	4,878,826 ^{千円}	2,232 ^{千円}	4,881,058 ^{千円}	
水道事業 営業収益	4,498,584	2,232	4,500,816	一般会計負担金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業費用	4,812,868 ^{千円}	△ 17,159 ^{千円}	4,795,709 ^{千円}	
営業外費用	265,993	△ 17,159	248,834	企業債利息を補正

当年度純損益 △ 77,604千円

(3) 資本的收入及び支出

資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額1,727,233千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額162,953千円、過年度分損益勘定留保資金724,801千円及び当年度分損益勘定留保資金839,479千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 121,979千円

累積財源過不足額 3,287,524千円

(4) 債務負担行為

(追加)

事 項	期 間	限 度 額
配水施設事業費	令和6年度から 令和7年度まで	千円 186,989

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(5) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
日 吉 1 丁 目 2 号	日吉町1丁目7～11	^{mm} φ 150	^m 250
日 吉 3 丁 目 1 号	日吉町3丁目30～34	φ 100	150
本 通 2 丁 目 3 号	本通2丁目7～20	φ 50	360
神 山 2 丁 目 1 号	神山2丁目1～5	φ 150	230
神 山 2 丁 目 2 号	神山2丁目1	φ 100	48
桔 梗 1 丁 目 1 号	桔梗1丁目4～7	φ 200	212

(6) 債務負担行為 施行箇所図
配水施設事業

桔梗1丁目1号

神山2丁目2号

神山2丁目1号

本通2丁目3号

日吉3丁目1号

日吉1丁目2号

函
館
港

令和 6 (2024) 年度函館市水道事業会計予算（補正後）

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
水道事業収益	千円 4, 881, 058	水道事業費用	千円 4, 795, 709	内部留保資金（減価償却費等） 1, 519, 905千円
水道事業収益 水道事業収益	4, 500, 816	水道事業費用 水道事業費用	4, 422, 269	
温泉事業収益	87, 504	温泉事業費用	83, 454	
売電事業収益	53, 285	売電事業費用	33, 151	
営業外収益	239, 453	営業外費用	248, 834	
		特別損失	1	
		予備費	8, 000	
		差 引	85, 349	

当年度純損益 △ 77, 604千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 1, 654, 741	資本的支出	千円 3, 381, 974	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額 1, 727, 233千円 は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 162, 953千円 過年度分損益勘定留保資金 724, 801千円 当年度分損益勘定留保資金 839, 479千円 で補てんするものとする。
企業債	1, 225, 600	建設改良費	2, 262, 064	
他会計負担金	78, 115	企業債償還金	1, 119, 910	
国庫補助金	70, 033			
他会計負担金	67, 293			
工事補償金	213, 700			
差 引	△1, 727, 233			

当年度財源過不足額 △ 121, 979千円

累積財源過不足額 3, 287, 524千円

【公共下水道事業会計】

(1) 補 正 事 項

事 項		補 正 額	備 考
収 入	他 会 計 負 担 金	△ 4,294 ^{千円}	一般会計負担金（収益的収入）の減 △ 4,294千円
	計	△ 4,294	
支 出	企 業 債 利 息	△ 11,234	企業債利息の減 △ 11,234千円
	計	△ 11,234	

(2) 収益的収入及び支出

収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業収益	8,037,497 ^{千円}	△ 4,294 ^{千円}	8,033,203 ^{千円}	
営 業 収 益	5,685,484	△ 4,294	5,681,190	一般会計負担金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業費用	6,897,083 ^{千円}	△ 11,234 ^{千円}	6,885,849 ^{千円}	
営 業 外 費 用	577,814	△ 11,234	566,580	企業債利息を補正

当 年 度 純 損 益 1,055,224千円

当年度財源過不足額 △116,219千円

累積財源過不足額 1,962,634千円

(3) 債 務 負 担 行 為

(追 加)

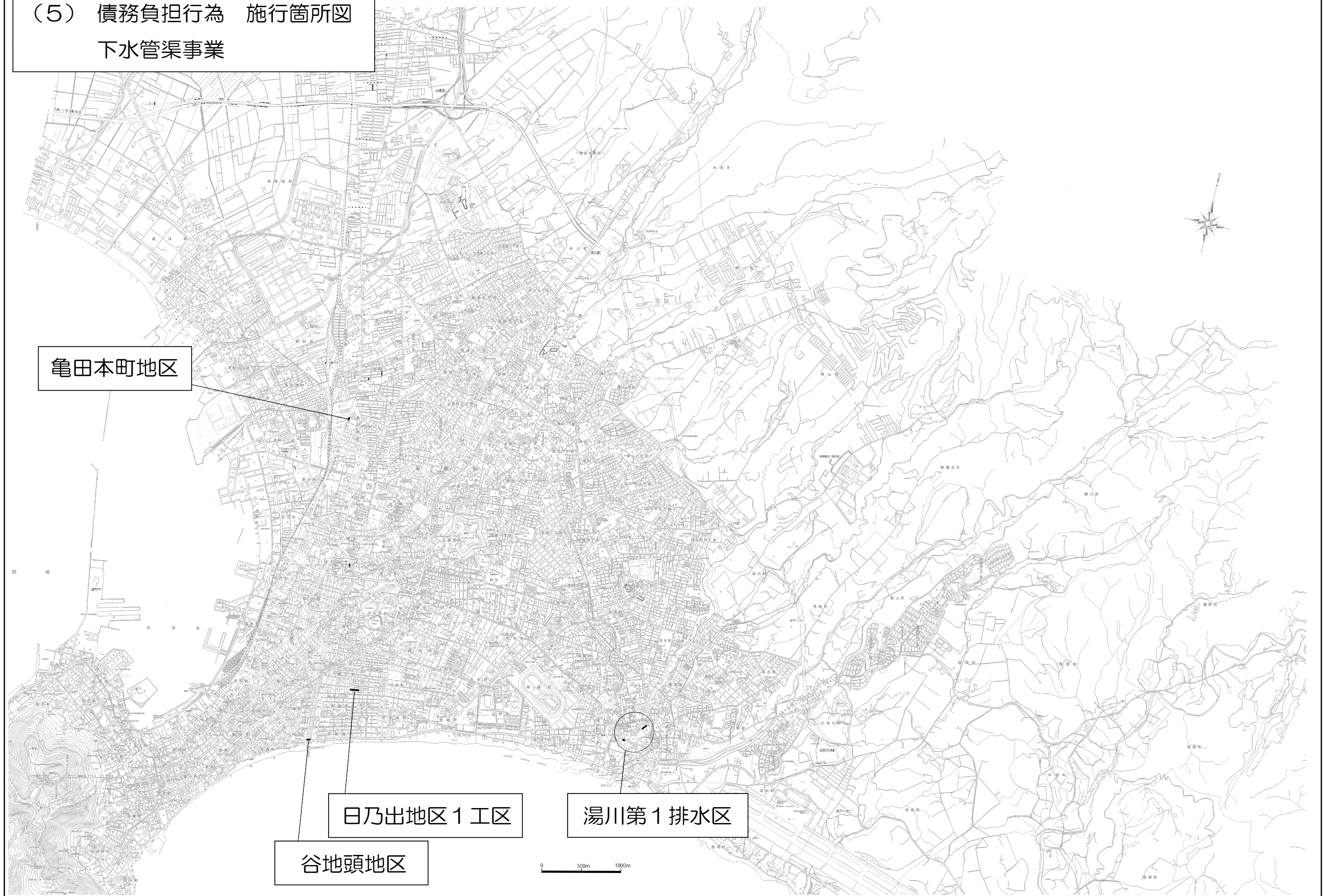
事 項	期 間	限 度 額
下 水 管 渠 事 業 費	令和6年度から 令和7年度まで	90,000 ^{千円}

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(4) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
谷 地 頭 地 区	大森町33	^{mm} φ 500～450	^m 60
日 乃 出 地 区 1 工 区	堀川町24, 25	φ 400	128
湯 川 第 1 排 水 区	湯川町 2 丁目9, 10, 17	φ 450～350	105
亀 田 本 町 地 区	亀田本町37	φ 200	50

(5) 債務負担行為 施行箇所図
下水管渠事業



令和 6 (2024) 年度函館市公共下水道事業会計予算（補正後）

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
下水道事業収益	千円 8,033,203	下水道事業費用	千円 6,885,849	内部留保資金（減価償却費等） 1,358,968千円
営 業 収 益	5,681,190	営 業 費 用	6,311,268	
営 業 外 収 益	2,352,013	営 業 外 費 用	566,580	
		予 備 費	8,000	
		差 引	1,147,354	

当 年 度 純 損 益 1,055,224千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 3,275,349	資本的支出	千円 5,897,890	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額 2,622,541千円 は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 92,130千円 当年度分損益勘定留保資金 1,358,968千円 繰越利益剰余金処分額 1,171,443千円 で補てんするものとする。
企 業 債	1,629,800	建設改良費	1,912,085	
国庫補助金	426,200	企業債償還金	3,974,625	
受益者負担金	2,391	長期貸付金	11,180	
他会計負担金	1,195,497			
工事補償金	12,318			
長期貸付金 返 還 金	9,143			
差 引	△2,622,541			

当年度財源過不足額 △116,219千円

累積財源過不足額 1,962,634千円

【交 通 事 業 会 計】

(1) 補 正 事 項

事 項		補 正 額	備 考
支 出	企 業 債 利 息	△ 824 ^{千円}	企業債利息の減 △ 824千円
	企 業 債 償 還 金	△ 400	企業債償還元金の減 △ 400千円
	計	△ 1,224	

(2) 収益的收入及び支出

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
軌 道 事 業 費 用	1,644,168 ^{千円}	△ 824 ^{千円}	1,643,344 ^{千円}	
営 業 外 費 用	21,101	△ 824	20,277	企業債利息を補正

当年度純損益 △ 209,590千円

(3) 資本的收入及び支出

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 支 出	776,445 ^{千円}	△ 400 ^{千円}	776,045 ^{千円}	
企 業 債 償 還 金	203,792	△ 400	203,392	企業債償還元金を補正

資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額208,165千円のうち154,944千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額37,860千円、過年度分損益勘定留保資金750千円及び当年度分損益勘定留保資金116,334千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 53,971千円

累積財源過不足額 △ 53,221千円

令和 6 (2024) 年度函館市交通事業会計予算（補正後）

(1) 収益的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
軌道事業収益	千円 1, 471, 614	軌道事業費用	千円 1, 643, 344	内部留保資金（減価償却費等） 325, 924千円
営 業 収 益	1, 003, 359	営 業 費 用	1, 620, 066	
営 業 外 収 益	468, 255	営 業 外 費 用	20, 277	
		特 別 損 失	1	
		予 備 費	3, 000	
差 引	△ 171, 730			

当 年 度 純 損 益 △ 209, 590千円

(2) 資本的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
資 本 的 収 入	千円 567, 880	資 本 的 支 出	千円 776, 045	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額208, 165千円の うち154, 944千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 37, 860千円 過年度分損益勘定留保資金 750千円 当年度分損益勘定留保資金 116, 334千円 で補てんするものとする。
企 業 債	411, 700	建 設 改 良 費	572, 653	
国 庫 補 助 金	89, 245	企 業 債 償 還 金	203, 392	
他会計補助金	66, 935			
差 引	△ 208, 165			

当年度財源過不足額 △ 53, 971千円

累積財源過不足額 △ 53, 221千円